

町田病院指定定期巡回・随時対応型訪問介護看護

介護・医療連携推進会議 記録

開催日	開催場所
2017年9月1日（金）17:00～18:00	町田病院 会議室

出席者

名前	所属	名前	所属
M 氏	忠生第2高齢者支援センター	I 氏	町田病院 院長
T 氏	町田市役所 介護保険課	K 氏	町田病院定随職管理者
K 氏	木曽団地自治会会長	H 氏	町田病院定随職員
O 氏	民生委員児童委員	T 氏	町田病院定随職員 (Ns)
K 氏	ケアプラン相談センター町田根岸	N 氏	町田病院定随職員
O 氏	地域住民代表	M 氏	町田病院定随職員
K 氏	株式会社アイケア		
S 氏	利用者様ご家族代表		

1、参加者紹介（14名）

2、町田病院の在宅支援について。定期巡回・随時対応型訪問介護看護についての事業内容説明。

3、サービス提供状況報告

スライドを使用し現状報告。サービスご利用者数10名（8月31日現在）

平均介護度は1.7で内服管理や安否確認、見守り等での訪問が多い。また退院後、ADL向上の為の生活支援で1日複数回訪問の方もいる。

事業開始6カ月経過、具体的な成功事例と失敗事例を挙げ報告。今後も広報活動やケアマネへの周知活動をしてサービス利用につながるようしていく。外部評価項目についても聞き取りおこなう。

4、意見交換

- ・I氏：他の事業所と協力しながら関わる事で助かっている。自事業所だけでは受け入れが困難な場合もある。
- ・K氏：現在は当団地で住民の困った話は聞かないが、定期的に行っている団地内の訪問、見守りの中でこのサービスを周知できるようにしていきたい。
- ・K氏：独居で認知症が進み、ご家族が施設入所を検討されていた方がこのサービス利用で何とか在宅生活が送れている。
- ・S氏：父は認知症の母を介護しながら何とか二人での生活をしていたが体調悪化し、度々自分に支援を求める機会が増えていた。勤めもあり、やや遠方に住んでいるので大変だったが今は訪問看護や毎日の訪問で安心している。
- ・O氏：団地に住まいの方は独居の方がとても多い。ケアマネとして定期巡回サービスを使ったいろんな事例を増やしていきたい。
- ・O氏：自分の地域では戸建てで大家族が多い。サービス利用したい時にはどうすればいいのかなどの広報活動が必要。
- ・T氏：町田市としてもこの事業の周知に努めていきたい。市内の他2事業所も含め、応援していく。
- ・T氏、同じ事業所内で看護、介護の面で情報共有がともしやすい事が良い。定期巡回の方でも担当者がいて利用者様はケアマネが二人いるような安心感もあるのではないかな。
- ・H氏、地域密着型サービスとしての周知をしていかなければならない。

5、質疑応答

- ・K氏：資料のカタカナ表記、専門用語の意味がわからない。一つ一つの言葉について説明する。
次回から資料作成において、専門用語などは注意書きが必要。

次回開催予定 12月1日（金）